NEWS

あまちゃんの聖地、小袖の暑い夏がやってきた

第31回北限の海女フェスティバル

夫婦岩前のステージイベント

ウニを掲げる海女

素潜り実演会場

ウニを手渡す高校生海女クラブ

漁撈唄を披露

8月6日、第31回北限の海女フェスティバルが小袖海女センターを中心に開催されました。NHK連続テレビ小説「あまちゃん」のロケ地となった会場には、じぇじぇじぇTシャツや小袖海女の衣装をまとった人など熱いあまちゃんファンなど県内外から約2千人が来場しました。

生ウニやホヤの格安販売やあまちゃんのロケ地ガイドなどたくさんのイベントを実施。恒例の特産品が当たる景品付き餅まきは、手を挙げてアピールする人や袋を広げ呼び込む人など、会場は笑顔で包まれました。

夫婦岩前では、AMA（あま）CHEER（チアー）が久慈東高等学校の吹奏楽部が演奏する「あまちゃん」のオープニングテーマに合わせて、かわいらしくもキレのあるダンスを披露。地元小袖小学校の5・6年生は、力強く息の合った大漁を祝う漁撈唄（ぎょろうううた）を堂々と発表しました。児童会長の坂本悠之助さんは「6年生最後の発表。声をしっかり出し練習どおり踊り切れたのでうれしかったです」と笑顔で語りました。

北限の海女の素潜り実演を一目見ようと、海女センター前にはカメラや携帯を手にした人たちが集結。潮の流れが早いなかでも、海女が水中に潜り両手いっぱいにウニを掲げる姿に、歓声や大きな拍手が送られました。採ったばかりのウニを食べられるブースも大盛況で、慣れた手つきで殻ウニを捌（さば）く姿を見ながら新鮮な生ウニを心待ちする人の行列ができました。

千葉から訪れた門垣泰代さんは「久慈駅からサイクリングをしながら来ました。海がきれいでリアスの地形も楽しめ夢心地です。海女の素潜りを初めて見ましたが、潮の流れに負けずウニを採る姿に感激。採れたてのウニは新鮮でとてもおいしかったです」と笑顔。北限の海女フェスティバル実行委員会の中川勝行会長は「4年ぶりに海女フェスティバルを開催することができうれしく思います。生ウニも大好評。新鮮なウニを味わってもらい、また訪れたいと思ってもらえるよう、地元生産部の協力を得ながら提供したい」と思いを述べました。

NEWS

音楽で被災地の活動を支援

日本フィルハーモニー交響楽団東北の夢プロジェクト2023

10年以上にわたり、東日本大震災の被災地に音楽を送り届けている、日本フィルハーモニー交響楽団の楽しいオーケストラin岩手に、夏井中学校が招待されました。

7月10日、日本フィルハーモニー交響楽団の木管五重奏のメンバーら5人が、夏井中学校を訪れ、山の音楽家や日本のうたメドレーなど、馴染みのある4曲を演奏。生徒らは目の前で奏でられる繊細で力強い音の響きに目を輝かせ、大きな拍手を送りました。

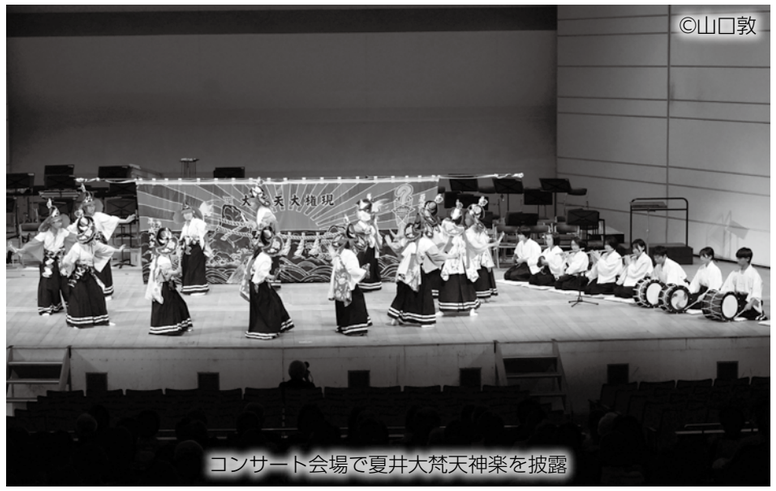
後半は、短いながらも練習を重ねてきた夏井大梵天神楽を演舞し、太鼓や笛、舞を楽団員に伝授。全身を使った神楽の動きに、額から汗を流しながらも、笑顔で交流を深めました。

トーサイクラシックホール岩手（県民会館）大ホールで8月2日に行われたコンサートには、約1200人が来場。オーケストラやピアノ、多彩なプログラムが会場を魅了しました。子どもたちのステージでは、夏井中学校のほか滝沢中央小特設合唱部のコーラスもステージに立ち、会場を盛り上げました。

生徒会長の夏井慶太さんは「大勢の人の前での発表は緊張しましたが、達成感でいっぱいです。夏井から岩手県に復興の希望光を届ることができたのかなと感じています。貴重な経験をする機会をいただいた日本フィルハーモニー交響楽団や指導してくれた保存会の皆さんに感謝しています」と熱い思いを述べました。

楽団員と交流

木管五重奏の演奏



コンサート会場で夏井大梵天神楽を披露

あっぱれ！100歳

ご長寿おめでとうございます

お祝い状を掲げる幸一さん

東（ひがし） 幸一（こういち） さん（長内）

自分の健康を意識

8月4日に誕生日を迎えた東幸一さん。同日、遠藤市長が自宅を訪問し、お祝い金とお祝い状を贈呈。親戚一同と100歳の長寿を祝いました。

幸一さんは大工をしていて、北海道に出稼ぎに出ていました。新聞やテレビが好きで相撲などのスポーツをみて過ごすそうです。長寿の秘訣（ひけつ）は「健康の本を買って、自家製の酢漬けを作ったり手足のマッサージをしたりしたこと」と教えてくれました。

親戚らと長寿を祝うヨシさん（中央右）

松浦 ヨシ さん（門前）

好きなことをやること

8月8日に誕生日を迎えた松浦ヨシさん。同日、市長が自宅を訪問し、お祝い金とお祝い状を贈呈。遠くから駆け付けたお孫さんや家族と長寿を祝いました。

軽米町生まれのヨシさんは、農家をしたのち、久慈市ではあちこちから仕入れた卵を朝一で売る卵売りをしていていたそうです。編み物や民謡が好きとのことで、長寿の秘訣（ひけつ）を伺うと「好きなことをやって過ごすことです」と笑顔で答えてくれました。